## 平成28年度看護職員経年別教育計画

## 平成28年3月 教育委員会

一大次20十段有護職員程十別教育計劃 十次20十分月 教育委員会													
レベル	/別/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
レベル1 (新人)		・法人全体研修 ・看護部全体研修 ・日常生活援助技術 ・電子カルテの操作方法 ・バイタルサイン測定 ・受け持ち看護準備研修 ・1ヶ月間の振り返り	<ul><li>・各部署ローテーション研修</li><li>・受け持ち看護の展開</li><li>・医療安全</li><li>・感染管理</li></ul>	・入退院に必要な技術 ・他部門研修 ・夜勤体験 ・3ヶ月間の振り返り	・専門領域の疾患 と看護の理解	・ME機器の取り扱い ・救命救急処置技術 ・夜勤準備研修	・夜勤研修 ・6ヶ月間の振り 返り	・受け持ち患者 のケーススタデ イ準備	・ケーススタデ イ準備 ・看護観の語り	・ケーススタディ 準備 ・ストレスマネシ・メント	・ケーススタ ディ発表	・1年目の看 護技術チェッ ク	・レベル1到 達目標評価
レベル2 (2年目)			<ul><li>・メンバーシップ</li><li>・報告、連絡、相談方法</li><li>・夜勤時の巡視方法</li></ul>		・16ヶ月目の技術 評価	・ME機器の取り扱い振り返り ・救命救急処置技術振り返り	・夜勤の振り返り	·点滴滴下 ·事例検討準備	<ul><li>・ヘパリンロック</li><li>・20ヶ月目の技 術評価</li><li>・看護観の語り</li></ul>	・Dr報告申し送り	·事例検討発 表	・プリセプ ター準備研 修	・レベル2到 達目標評価
レベル3 (3年~5年)		・プリセプターシップ1 プリセプターとしての心構 え	・リーダーシップ1 リーダーの役割と 業務	・プリセプターシップ2 3か月間の振り返り	・リーダーシップ2 リーダーシップ理 論	・リーダーシップ3 リーダーとしての自己 の課題解決課題解決 のための実践計画	・プリセプターシッ プ3 6か月の振り返り				・リーダー シップ4 課題解決実 <del>践報告</del>	・プリセプター シップ4新人の 評価と自己の 評価	
レベル4 (6年以上)			・リーダーシップ1 リーダーの役割と 業務		・リーダーシップ2 リーダーとしての 自部署の課題解 決	・リーダーシップ3 課題解決のための実 践計画 ———				·>	・リーダー シップ4 課題解決実 践報告		
レベル5 (看護管理者)			・自部署の目標設定プレゼン	•看護管理的事例検討	・看護管理的事例 検討 ・人材育成と人材 活用	・看護管理的事例検討・他部門との連携実践	・部署の目標中 間評価	・看護管理的事 例検討 ・医療安全につ				・看護管理 者としての評	・目標管理評価報告 ・レベル5到 達目標評価
専門 コーベ ル3以 上)	褥瘡ケ アコース 1			<ul><li>・チーム編成</li><li>・目標設定</li><li>・年間実践計画</li></ul>	・褥瘡の基礎知識 ・予防と対策方法	-褥瘡の評価方法	<ul><li>・発生後のケア</li></ul>	・事例選択 ・事例ケア計画	<ul><li>事例のケアの 展開</li></ul>				$\rightarrow$
	褥瘡ケ アコース 2		・事例の展開報告		・自部署の問題解 決のための実践 計画と実践					<del></del>			
	摂食・嚥 下ケア コース1			・チーム編成 ・目標設定 ・年間実践計画	<ul><li>・摂食嚥下の基礎 知識</li><li>・メカニズム</li></ul>	・摂食嚥下機能の評価 方法	•機能回復訓練	・事例選択 ・事例ケア計画	<ul><li>事例のケアの 展開</li></ul>				<b>→</b>
	摂食・嚥 下ケア コース2		・事例の展開報告		・自部署の問題解 決のための実践 計画と実践					$\longrightarrow$			
	排泄ケ アコース 1			<ul><li>・チーム編成</li><li>・目標設定</li><li>・年間実践計画</li></ul>	・排泄機能の基礎・メカニズム	・排泄機能の評価方法	•機能回復訓練	・事例選択 ・事例ケア計画	・事例のケアの 展開 ——				$\longrightarrow$
	排泄ケ アコース 2		・事例の展開報告		・自部署の問題解 決のための実践 計画と実践					$\longrightarrow$			
	移乗 コース1												
中途 採用 者	・入職時 看護技 術評価 →レン設定		<ul><li>・部署オリエンテーション</li><li>・電子カルテの取り扱い</li><li>・日常生活援助技術</li></ul>	・基本的な診療補助技 術 ・管理的側面 ・看護職としての姿勢と 態度	・疾患、症状別看 護事例検討 (フィジカルアセス メント)	・ME機器の取り扱い ・救命救急処置技術		<ul><li>・部署オリエンテーション</li><li>・電子カルテの取り扱い</li><li>・日常生活援助技術</li></ul>	・基本的な診療 補助技術 ・管理的側面 ・看護職として の姿勢と態度	<ul><li>・疾患、症状別看護事例検討 (フィジカルアセ スメント)</li></ul>			
看護部全体研修		・オムツの研修 ・・バイタルサインの見方 ・フィジカルアセスメント		・専門領域の疾患の理解		・ME機器の取り扱い ・救命救急処置技術	・専門領域の疾患の看護の理解		・看護観の語り				